|  |  |
| --- | --- |
| 受理年月日 | ※ |
| 受理番号 | ※ |

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構研究施設利用申請書

年　　月　　日

大学共同利用機関法人

高エネルギー加速器研究機構長　 殿

　　　　　　　　　　　　申　請　者　　 所　属：

職　名：

氏　名：

担当者連絡先　 住　所：〒

氏　名：

ＴＥＬ：

ＦＡＸ：

e-mail：

　　大学共同利用機関法人高エネルギ－加速器研究機構放射光実験施設利用約款に基づき、下記のとおり、施設利用を申請します。

なお、利用にあたって、次の各項に同意します。

①大学共同利用機関法人高エネルギ－加速器研究機構放射光実験施設利用約款において定められた全ての事項を遵守します。

②その他、利用にあたり、当該研究施設の管理責任者及び役職員等の指示に従います。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 利用形態 | 【基本メニュ－】 | 【オプションメニュ－】 |
| □一般施設利用 | □コンサルタント業務  □測定解析補助・指導業務  □代行測定・解析 |
| □優先施設利用※1 | □コンサルタント業務  □測定解析補助・指導業務 |
| □試行施設利用 | □コンサルタント業務  □測定解析補助・指導業務※2 |
| ※1)　国プロ研究課題の計画書及び採択を証する書類(写)を付して申請。  ※2) 試行施設利用による測定解析補助・指導業務は、原則として装置の操作方法・実験試料の作成方法等の指導・支援など初期データ取得までの支援を無償で受けることができます。利用支援の内容については利用申請前に各BL担当者とご相談下さい。 | |
| 課題名 |  | |
| （英訳） |  | |
| 事業名・研究課題名  （優先利用の場合のみ記載） |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受理番号 | ※ | |
| Ⅰ  施  設  利  用  組  織 | ふりがな  氏　　名 | | 所　属 | | 職　名 | 分　担　事　項 | |
|  | |  | |  |  | |
|  | |  | |  |  | |
|  | |  | |  |  | |
|  | |  | |  |  | |
|  | |  | |  |  | |
|  | |  | |  |  | |
|  | |  | |  |  | |
| 他　　　　　　名　（別紙のとおり） | | | | | | |
| Ⅱ  利  用  計  画 | 実験ステ－ション | 希望時期・時間 | | オプションの有無 | | | 備　考 |
|  |  | | □ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ業務  □測定解析補助・指導業務  □代行測定・解析 | | |  |
|  |  | | □ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ業務  □測定解析補助・指導業務  □代行測定・解析 | | |  |
|  |  | | □ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ業務  □測定解析補助・指導業務  □代行測定・解析 | | |  |
|  |  | | □ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ業務  □測定解析補助・指導業務  □代行測定・解析 | | |  |
| Ⅲ  施  設  利  用  の  目  的 |  | | | | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 受理番号 | ※ |
| Ⅳ  期  待  さ  れ  る  成  果 |  | | |
| Ⅴ  従  来  の  研  究  経  過 |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | 受理番号 | ※ |
| Ⅵ  測  定  試  料 | 1）試料名(化学式)　　2)形態形状　　3)重量　　4)法律上の安全性及び使用後の処理 | | | |
|  | | | |
| Ⅶ  実  験  方  法 |  | | | |
| Ⅷ  必  要  と  さ  れ  る  既  設  の  装  置  ・  器  具 | 施 設 に あ る 装 置 ・ 器 具 | 持 ち 込 む 装 置 ・ 器 具 | | |
|  |  | | |
| Ⅸ  使  用  料  見  積  額  税  込 | **【基本メニュ－】**  □一般施設利用  ・通常ライン　　料金単価　　　利用時間　　＝　ビ－ムライン使用料  　　　　円　×　　　　　ｈ　＝　　　　　　　　　　円  ・高性能ライン　料金単価　　　利用時間　　＝　ビ－ムライン使用料  　　　　　　　　　　　　円　×　　　　　ｈ　＝　　　　　　　　　　円  □優先施設利用  ・通常ライン　　料金単価　　　利用時間　　＝　ビ－ムライン使用料  　　　　円　×　　　　　ｈ　＝　　　　　　　　　　円  ・高性能ライン　料金単価　　　利用時間　　＝　ビ－ムライン使用料  　　　　　　　　　　　　円　×　　　　　ｈ　＝　　　　　　　　　　円  □試行施設利用  ・通常ライン　　料金単価　　　利用時間　　＝　ビ－ムライン使用料  　　　　円　×　　　　　ｈ　＝　　　　　　　　　　円  ・高性能ライン　料金単価　　　利用時間　　＝　ビ－ムライン使用料  　　　　　　　　　　　　円×　　　　　ｈ　＝　　　　　　　　　　円  **【オプションメニュ－】**  □コンサルタント業務  　料金単価　　　利用時間　　＝　コンサルタント料  　　　　円×　　　　　ｈ　＝　　　　　　　　　　円  □測定解析補助・指導業務  　料金単価　　　利用時間　　＝　測定解析補助・指導業務料  　　　　　　　　　　　　　円　×　　　　　ｈ　＝　　　　　　　　　　　　円  □代行測定・解析  　　種類：  　　　　　　　　料金単価　　　　　利用時間等　　　　　＝　代行測定料金  　　　　　　　　　　　　　円　×　　　　　ｈ/ﾌﾟﾚ-ﾄ　　＝　　　　　　　円  種類：  　　　　　　　　料金単価　　　　　利用時間等　　　　　＝　代行測定料金  　　　　　　　　　　　　　円　×　　　　　ｈ/ﾌﾟﾚ-ﾄ　　＝　　　　　　　円  **合　計　　　　　　　　　　　円** | | | |

注 Ⅲ.施設利用の目的は、平和目的に限ることとし、その判断は日本物理学会第33回臨時総会の決議３（日本物理学会誌23（1968）250）及びその具体的取り扱いを定めた第522回委員会議決定（日本物理学会誌50（1995）696）に準拠するものとします。

国プロ研究課題とは、国又は国が所管する独立行政法人その他これに準ずる機関が推進するプロジェクトにより採択された研究課題をいい、科学研究費助成事業による研究課題を含みます。

優先施設利用の成果は、公表するものとし、優先施設利用の申請書は、年度毎に提出、許可を受けるものとします。